

議長

次に、質問順位2番 7番議員 上岡富士夫君

議長

上岡富士夫君

上岡議員

それでは一般質問の通告について、次の事項について質問したいので、会議規則第59条2項の規定により通告します。

質問事項ですが、県基地交付金（和木町事業）についての質問でございます。

山口県は、2020年度一般会計当初予算案に、米軍岩国基地の再編に伴う県への基地交付金63億円が計上されております。その内訳として、ソフト事業費とハード事業が計上されております。ハード事業として、岩国市に産業振興センター整備、武道館の整備等が盛り込まれております。

県は、2020年度一般会計予算に63億1,900万円を計上しており、県東部のへき地の医師確保策など2つの事業を加えています。

ソフト事業の関連費では、計4億6,900万円を計上し、新規事業は、県東部へのへき地の公立病院への医師派遣の財政支援、全国から生徒募集する周防大島高等学校宿舍の支援の2事業で、複数年度にまたがる事業に備え13億3,600万円を基金に積み立てしております。

ハード事業は45億1,300万円で道路や河川の改修、改良などに加え、これまでソフト事業で調査検討していた岩国市への県立武道館整備、県東部での創業や経営支援の拠点となる「産業振興センター」整備の2事業を盛り込んでおります。

同交付金は防衛省が15年度に創設し、全国で山口県だけに支給されており、岩国市と周防大島、和木両町での事業が対象となります。米軍岩国基地への空母艦載機移転を受け、18年度からは前年度比2.5倍の年50億円に増額されました。

これから具体的な質問に入ります。

まず1番目、和木町の県交付金を使って実施された整備事業の進捗状況と金額について、また、今後の計画についても教えていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

議 長

田中企画総務課長

田中企画
総務課長

再編関連特別地域整備事業、いわゆる県交付金のご質問いただきました。これは議員のおっしゃられましたとおり、駐留軍の再編により、地域住民に大きな影響を及ぼす防衛施設が所在し、駐留軍の再編の円滑、確実な実施に特に協力を行っていると思われている山口県を対象に行われています。

これは27年度から始まっておりまして、具体的には岩国市、和木町、周防大島の区域内において、県が広域的な観点から実施するハード事業とされておりました。当初は18億5千万円程度の予算でしたが、30年度からは予算額が、50億円に増額されるとともに、ソフト事業にも拡大、対象拡大がなされています。平成30年から10年の実施が見込まれているというところでございます。

これまで県交付金として実施された和木町関連の整備事業のうちハード事業といたしましては、後ほどご質問をいただくことと思えますけど、蜂ヶ峯総合公園のにぎわい創出拠点整備事業をはじめ、瀬田川の護岸整備等を行う河川改修、治山ダム浚渫を行う緑のダム緊急整備事業などが継続的に実施されており、蜂ヶ峯防災広場の機能強化を図るための2つ目の倉庫、太陽光発電システムの整備やキジハタなどの養殖場整備も予定されております。事業開始から令和2年度までで和木町関連で10億円を超える予算が計上される見込みとなっております。

一方、ソフト事業としては、和木4丁目5丁目を対象となっているエアコン、断熱サッシの取付け等に補助金が交付される住宅環境改善支援事業、国際交流支援員（FET）による国際交流推進事業、文化芸術活動や日米交流促進を目的としたイベント経費を助成する東部地域文化振興事業などが行われております。

住宅環境改善支援事業については、来年度からは空き家バンク対象家屋も補助対象に追加されるなど、新たな改善が図られることとなっております。

県交付金については、活用方法や事業メニューについて毎年、県からヒアリングを受けるとともに、機会があるごとに本町からの要望を伝えているところでございます。県が行う広域的な事業に限定される交付金ではありますが、本町にとりましても住民福祉の向上につながるよう効果的に活用して参りたいというふうに考えているところでございます。

上岡議員

はい、ありがとうございました。

じゃあ次の質問にいきます。

にぎわい創出拠点整備事業の進捗状況と今後の計画について教えていただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

議長

村岡都市建設課長

村岡都市
建設課長

蜂ヶ峯総合公園の子供広場で実施しております「にぎわい創出拠点整備事業」の進捗状況等についてでございますが、当該事業は、平成29年度に基本設計、平成30年度に実施設計を完了し、令和元年度は、まず敷地造成工事を実施いたしまして、本年1月に完了いたしました。本体等の建設工事につきましては、工期を令和2年1月20日から令和3年1月19日までの1年間として、現在工事を実施中でございます。

工事監理業務につきましても同期間で実施しているところでございます。

現在の進捗状況は、基礎部分の掘削工事を実施中で、現場の道路を挟んで現場事務所も設営されているところでございます。今後徐々に工事は本格化されていくものと考えております。

町といたしましては、令和3年春のオープンに向けて、今後徐々に工事が本格化していくと思っておりますが、安全に配慮し、順調に進捗するよう支援していきたくと考えているところでございます。

上岡議員

はい、ありがとうございます。

ただ今進捗状況の説明がありましたが、この事業に対して町民の皆さんはとても関心があると思いますので、この事業による施設整備についてももう少し詳しい内容の説明をいただきたいと思います。お願いいたします。

議長

村岡都市建設課長

村岡都市
建設課長

にぎわい創出拠点整備事業で整備する施設の詳細についてでございますが、まず、現在敷地造成が完了した中心付近に芝生の広場となるイベントスペースを配置し、その両側に交流棟とレストラン棟の二つの建物を向かい合う形で建設いたします。

交流棟は、中央に屋根付きスペースを配置した木造平屋建て約400㎡の建物で、インフォメーション、物販、軽食を提供でき、広い多目的室には、小さな子供が遊べるキッズスペースも配置いたします。また、トイレは子供用トイレ、授乳室等を備えた高機能トイレとなります。

レストラン棟では、客席数50席程度の木造平屋建て285㎡の建物で、近隣では人気でございますイタリアンレストランが入居する予定でございます。レストラン棟の花見山方面には、最新のイルミネーションを施し、様々なバリエーションの魅力的な光の空間を演出できるようにいたします。

また、中央のイベントスペースの奥側には、子供の遊びスペースになります。メイン遊具として全国的に人気の「ふわふわドーム」を設置いたします。その他充実したアクティブ系の遊具を配置いたします。

その他、交流棟の元飛行艇が展示してあった場所にはバッテリーカーのスペースや小さなイベントが常時開催できるフリーサイトを配置することとしております。以上です。

上岡議員

ありがとうございます。

議長

すいません、質問者は挙手をお願いします。
質問者挙手でお願いいたします。

議長

上岡富士夫君

上岡議員

今の説明を聞いてですね、子どもたちにとっても大人にとっても魅力的な施設が整備されているのがわかりました。またこの事業がですね、和木町の財政に影響のない県交付金で整備されることはとても良いことだと私は思っております。

老朽化等で魅力の低下が懸念されていて、蜂ヶ峯総合公園にとって魅力アップに繋がると期待もしております。予定通り工事を完了していただき、オープン後には町内外から多くの人が集まり、また新たな賑わいが創出される事を期待して私の質問は終わります。ありがとうございました。

議長

再質問がないようですので、上岡富士夫君の一般質問を終わります。

議長

以上で、上岡富士夫君の一般質問を終わります。